

平成 30 年度（2018 年度） 3 月 理事会議事録

1. 日時：2019 年 3 月 22 日（金）19：04～20:55

2. 場所：神奈川県作業療法士会事務所

3. 理事会定数

参加理事：錠内・野々垣・木村・金山・吉本・奥原・玖島・遠藤・作田・村越・澤口・
佐藤・大郷

欠席理事：佐々木・神保・野本・名古屋

参加監事：田中・糊澤

議事録署名人：錠内会長、遠藤理事、田中監事

その他：平山事務局員・森田事務局員（書記）

4. 議長団選出

議長：錠内会長

副議長：木村副会長

議事録署名人：錠内会長・遠藤理事・田中監事

5. 資料の確認

- (1) 資料1 各部・委員会提出資料
- (2) 資料2 代議員アンケート
- (3) 資料3 事務局 47 委員会資料・後援資料
福利部 表彰対象者
- (4) 資料4 2019 年度予算案
- (5) 資料5 渉外報告
- (6) 回覧資料 山口県士会学会誌

6. 審議事項

(1) 重点課題の要旨

1) 事務局：次年度理事会開催日程と検討事項案について

案を提示。10 月の土日のどこかで事業計画のプレゼンと優先すべき事業の検討
を行いたい旨を報告。日程の決定については新理事体制で確認。

2) 財務部：2019 年度予算案について

最終版の内容の確認を行った。

3) 福利部：2018 年度県士会表彰者の選出について

特別功労賞 2 名（佐藤馨氏、浅井憲義氏）、功労賞 8 名（松葉正子氏、森田千晶
氏、渡邊慎一氏、玉垣努氏、原伸一氏、坂本俊夫氏、高橋（中嶋）真須美氏、白
木原葉子氏）を承認。今後表彰者に連絡していく。

4) エリア化構想準備委員会：会員と県士会に対するアンケート結果について

アンケート結果のプレゼン後、発表方法を検討。総会で発表し、結果を他会員に
も公表してよいか代議員に確認する。公表内容と公表手段についてエリア化構想

準備委員会で再検討し、4月の理事会で提案する。代議員にはお礼のメールを出す。今回のアンケート結果を踏まえ、今後もアンケートを実施していく方針を確認。対象者やアンケートの内容について一度三役で検討する。その後各部へ役割を依頼する。

(2) 審議事項の要旨

1) 事務局

(ア) 後援について

ア) 神奈川県保険医協会 第28回在宅医療・介護セミナー 承認

イ) 日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会 湘南二宮大会 承認

ウ) 神奈川県介護支援専門員研究大会 次年度依頼が来た際には承認の方針を確認

(イ) 事務局：再入会について

野地育子氏 承認

(ウ) 事務局：日本作業療法士協会 選挙管理委員

池田公平氏 承認

2) 地域包括ケアシステム推進委員会：WEB会議の導入について

WEB会議の体験を実施。現在の定款・規約に照らして導入方法について三役で検討する。今後は事務局で引き継ぐ。

3) エリア化構想準備委員会：各エリアの実現会議実施について

理事には8エリアで開催される会への参画を依頼。次回理事会で分担を決定する。会に先立ち、6月上旬に理事・代議員・運営に協力してくれる方を集めたキックオフ会を開催予定。開催日程、交通費の支給の可否についてエリア化構想準備委員会で再検討。次回理事会で提案する。

(3) 報告事項の要旨

1) 学会評議委員会：次年度臨床大会について

2020年度は運営マニュアル作成のため、大会長を会長、実行委員を理事に依頼することで開催予定。抄録の在り方、業者の検討、会場の検討について見直すきっかけとする。臨床大会の在り方についても検討していく。

2) 教育部：研修会ポイントシールの扱いについて

協会システムの順延により次年度もポイントシールの扱いは従来通りとなる。

3) ウェブサイト管理委員会：HPのアクセスエラーについて

昨年5月から対応しているが制限がかかり、見られないことがある。対応継続している。

4) 財務部：監査について

年度末のため通帳の返却もある。会計担当と連携し、4月5日までにメールでファイルを提出。領収書等は4月8日必着。会計担当者が間違いないかを吉本理事に連絡。

5) 選挙管理委員会：理事選挙について

理事推薦3名（遠藤陵晃氏、戸塚香代子氏、西川航平氏）、監事推薦2名（田中ゆかり氏、鶴見隆彦氏）について承認した。

7. 審議事項（詳細）

（1）事務局

1) 重点課題

（ア）次年度の理事会開催日程予定と検討事項案について

4月25日（三役会4月10日）	総会の流れの確認、事業報告
5月19日総会	終了後臨時理事会
6月20日（三役会6月5日）	部員の承認、1年の流れの提案、2020年度事業計画の依頼
8月22日（三役会8月7日）	組織改編について
10月5日（土）13-17時予定 臨時理事会	事業計画のプレゼンと優先すべき事業の検討
11月21日（三役会11月6日）	予算検討
12月19日（三役会12月4日）	予算検討2
1月23日（三役会1月8日）	次年度に向けて
2月臨時理事会（三役会2月5日、 理事会2月20日）	
3月19日（三役会3月4日）	次年度にむけて

10月の臨時理事会の日程は再度検討する。

2) 審議事項

（ア）後援について⇒すべて承認 *6（2）審議事項参照

（イ）再入会について⇒承認 *6（2）審議事項参照

（ウ）OT協会選挙管理委員⇒承認 *6（2）審議事項参照

3) 報告事項

（ア）OT協会より

ア）平成31年度第1回47都道府県委員会

2019年4月13日～14日TKP築地新富町カンファレンスセンター

1日目会長、2日目野々垣副会長参加。オブザーバーで奥原理事に参加打診中。

精神科WGについて事前アンケートあり→奥原理事に依頼

イ）奈良県作業療法士会「自立支援型 地域ケア会議 助言者育成DVD」

動画が奈良県作業療法士会のホームページに公開

（イ）神奈川県内の報告

ア）小田原市介護認定審査会委員

佐藤理事と館下潤一氏（国府津病院）継続

イ）湯河原町介護認定審査会委員

野地育子氏（曾我病院）継続

（ウ）関係団体

ア）第17回神奈川県介護支援専門員研究大会後援お礼

2019年2月16日開催 事業報告 毎年対外広報班がブース出展

次年度も基本後援継続予定

イ）賛助会員 退会

株式会社モノ・ウェルビーイング

(エ) 養成校

- ア) 養成校卒業式 祝電対応 福利部作成の入会案内を配布してもらうよう依頼
- イ) 養成校入学式 祝電対応

(オ) 医療職連合会

- ア) 総会について

2019年6月19日(水) 18:30～

19:00～講演会「認知症について」吉田勝明氏(神奈川県病院協会副会長・横浜相原病院院長)

*新しい理事から代議員を選出(12名)*監事も?*総会では書記を担当予定

(カ) その他

- ア) 強制退会者 3月末までに入金がないと7名が強制退会となる
- イ) 備品の購入 脚立4,838円・PCデスクトップ3台(うち1台会員管理用)ノート1台計4台 40万事務局の予算から捻出する

(2) 財務部

1) 重点課題

(ア) 2019年度予算案について⇒承認 *6(1)重要事項参照

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 期末監査について

実施日程: 4月13日(土) 14時半～

場所: (一社)神奈川県作業療法士会 事務局

出席者: 田中監事、糊澤監事、木村副会長、金山事務局長、事務局員松村
財務部 吉本、西村、黒木

提出書類締め切り: 4月8日(月)必着

会計担当者との連携・協力をお願いします。

(3) 学術部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) クライシスプラン&リスク管理(仮)

2019年3月17日 場所: 藤沢市民会館

講師: 星竜平氏(訪問看護ステーションみのり横浜作業療法士)

武井寛道氏(藤沢病院作業療法士)

立山和久氏(久里浜医療センター作業療法士)

参加数: 40名(予定)

(イ) 学術誌「神奈川県作業療法研究」

3月のニュースの同封に間に合わず、4月上旬に発送する予定。

(4) 教育部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 研修会報告

ア) 現職者選択研修(精神障害領域); 2019年2月24日(日) ウィリング横浜
参加者: 30名

イ) 現職者共通研修(事例検討会); 2019年3月10日(日) ウィリング横浜
参加者: 事例検討50名(申込者) 事例報告: 57名(申込者)

(イ) 来年度研修会及びポイントシールの扱いに関して

協会会員システムの移行が一年延期された。来年度のポイントの扱いはこれまで通りとなる。研修会開催部署(シール配布)、事務局(協会への報告と依頼、配布)等にご協力をお願いしたい。

(ウ) 臨床実習指導者研修について

協会の動きがないため、県士会として動けていない。協会の動き待ち。

(5) 広報部

1) 重点課題 なし

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) ニュース班

今年も年6回発行できた。現状は4月号(3月末発行)を準備中。そろそろ校了となる。今後も記事掲載希望、記事に関する要望などあれば相談する。予算は今年度ギリギリだった。会員数増加が影響してきたので印刷所に試算を依頼中。

(イ) 対外広報班

ア) 活動報告: 神奈川県介護支援専門員研究大会

2019年2月16日(土) 相模原市産業会館

内容: パンフレット配布・介護支援専門員との相談コーナー

相談事例等はよせられなかったが、訪問作業療法への期待や「もっと地域に作業療法士が必要」などのご意見を頂いた。

出版社記者が来場しており、県士会ブースにも来て下さった。「介護支援専門員との密な連携を望んでいる作業療法士について」なにか取材ができないかと打診をいただいた。来年度の広報の事業のひとつにできるか、今後検討していく。

b) 活動予定: リハビリフェスタ(打診中)

2019年3月24日(日) 小田原アリーナ

内容: 県士会作成パンフレットの増刷

(6) 福利部

1) 重点課題

(ア) 2018年度県士会表彰者の選出について⇒承認 *6 (1) 重要事項参照

2) 審議事項 なし

3) 報告事項

(ア) 求人掲載(2019.2.13~2019.3.5)

新規掲載: 12件 変更: 2件 削除: 1件

(イ) 入会案内について

入会案内用チラシを各養成校へ発送。

(ウ) 学術部、福利部合同企画について

4月号県士会ニュースへチラシを封入。

(7) 地域リハビリテーション部

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項

(ア) 研修会報告

地域包括ケアシステム三団体合同研修会

2019年2月24日(日) 会場：A P横浜西口

(8) ウェブサイト管理委員会

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項

(ア) HPのアクセスエラーについて

原因と思われるアクセス解析を中止した。これで改善なければ再度検討する。

(9) 学会評議委員会

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項

(ア) 次年度臨床大会について

2020年度は運営マニュアル作成のため、大会長を会長、実行委員を理事に依頼することで開催予定。抄録の在り方、業者の検討、会場の検討について見直すきっかけとする。臨床大会の在り方についても検討していく。

(イ) 意見交換

- ・臨床作業療法大会は学会の規模が小さいだけで、内容は学会と変わらないのではないかと。区別はどこか。臨床OT大会そのもののコンセプトを明確にしたほうがよい。(奥原)
- ・抄録の冊子を作る必要があるのか。全国学会ではアプリなどで対応している。冊子にお金かけるよりは、会場にお金をかけて発表数を増やすのもいいのではないかと。(大郷)
- ・予算的には冊子のない方が助かる。(吉本)
- ・入金確認や連絡をサポート業者に担ってもらっている。(木村)
- ・関内新井ホールは13万程度で使用可能。一番安いと思われる。2020年11月28日、12月5日、12月13日が空いている。(野々垣)
- ・今まで日曜に学会を実施している。土曜日は避けた方がいいのではないかと。(村越)

⇒キャンセル料かからないのであればまずは会場の予約をとっていく。

(10) 認知症対策委員会

- 1) 重点課題 なし
- 2) 審議事項 なし
- 3) 報告事項

(ア) 認知症の人と家族の会つどい派遣

2019年3月3日2名派遣

(1 1) 地域包括ケア推進委員会

1) 重点課題 なし

2) 審議事項

(ア) WEB 会議の導入について

WEB 会議の体験を実施。現在の定款・規約に照らして導入方法について三役で検討する。今後は事務局で引き継ぐ。

(イ) 意見交換

- ・タブレットやパソコンがない方の対応はどのようにするのかも含めて今後検討が必要。

(澤口)

- ・規約を変更するならば総会での承認が必要である。(村越)

⇒新理事体制でどのような内容なら WEB 会議でよいか等を再度検討していく。

3) 報告事項

(ア) 横浜市との事業検討会

2019 年 2 月 13 日 (水) 19:00~20:30

来年度の派遣回数は 60 回を予定

(1 2) エリア化構想準備委員会

1) 重点課題

(ア) 会員と県士会に対するアンケート結果について

アンケート結果のプレゼン後、発表方法を検討。総会で発表し、結果を他会員にも公表してよいか代議員に確認する。* 6 (1) 重要事項参照

(イ) 意見交換

- ・総会で公表する決議をした際に、1 人でも反対意見があれば発表はしない方がいいのではないかと。(木村)

- ・お礼メールに「総会でアンケート結果を一般会員に発表するかを検討します」と伝える。(佐藤)

- ・毎年やるならば内容を変更する必要があるのではないかと。(錠内)

- ・今回の数ならアンケートの返答書けるが、会員全体の数には返答しづらい可能性がある。また、アンケートに対する返答は「理事会」ではなく、「会長」とした方がいいのではないかと。(錠内)

- ・個人が特定できるものは削除や修正した方がいい。(村越)

⇒アンケート結果は会長からの返答とし、個人が特定できないように修正する。修正したことを文言にいれる。

2) 審議事項

(ア) 各エリアの実現会議実施について

理事には 8 エリアで開催される会への参画を依頼。次回理事会で分担を決定する。会に先立ち、6 月上旬に理事・代議員・運営に協力してくれる方を集めたキックオフ会を開催予定。開催日程、交通費の支給の可否についてエリア化構想準備委員会で再検討。次回理事会で提案する。

(イ) 意見交換

- ・開催日程の 6 月上旬に設定するとアナウンスが総会では遅すぎるのではないかと。(木村)

(木村)

- ・メールで代議員に対して、事前に連絡することは可能である。(金山)

- ・新人オリエンテーションと同日に開催するのはどうか(錠内)

- ・勤務体制を組む側としては、ベテラン職員と新人職員を同日に研修に出すのは厳しいかもしれない。(村越)
- ・補正予算もあるので、交通費等は少し対応可能である。(吉本)

(13) 渉外報告

- 1) 介護予防のための地域ケア個別会議 2019年2月21日、3月8日
- 2) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議 2019年3月18日
- 3) 医療職連合会定例理事会 2019年1月23日、3月20日
- 4) 福祉・介護人材の育成定着部会 2019年2月14日
- 5) 神奈川県介護人材確保対策推進会議 2019年3月8日

8. 次回理事会日時・場所

- (1) 三役会開催日 2019年4月10日(水) 19:00～
- (2) 理事会開催日 2019年4月25日(木) 19:00～
- (3) 会場 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務局

以上(文責:平山・森田・金山)

議事録署名人	議長:	錠内 広之	印
	理事:	遠藤 陵晃	印
	監事:	田中 ゆかり	印